

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 柳澤 哲二  
 ( JASDAQ コード番号 4667 )  
 問 合 せ 先 取締役経営企画室長 加藤 淳  
 ( 電話番号 052 950 7500 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 17 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 11 月 17 日発表)	2,000	200	108
今回修正予想(B)	1,650	100	60
増減額(B-A)	350	100	48
増減率	17.5 %	50.0 %	44.4 %
前期(平成 18 年 3 月)実績	1,904	231	97

#### 2. 修正の理由

国内における景気動向は引き続き堅調であり、企業の設備投資ならびに個人消費においても貯蓄から投資へ向かうなどの活発的な動きを示しております。一方、当社の主たる販売市場であります土木測量市場に目を移しますと、財政再建の一環から政府・地方の公共事業投資の抑制傾向が続いております。

当社では、昨今の公共事業投資抑制の影響も鑑みた経営計画の中、測量設計業・土地家屋調査士業向け業務支援ソフト「WingNeo(ウイングネオ)4」及び関連製品の拡販を図るべく、積極的な営業展開を進めた結果、法務省が推進する地図情報システムの各地方務局「端末」機の一部機能として「地積測量図作成ソフト」の350弱ライセンスの納品等、新販路の確立も展開して参りました。

また、e-japan戦略にともなうあらゆる行政手続きの電子化を迎える時代を予見しながら、先行してオンライン申請をソリューションする具体的な製品を研究して参りました結果、平成 18 年 4 月に業界に先駆けて不動産登記に係わるオンライン申請を強力に支援する「WING OLDIAR(ウイングオルディア)」をリリースし、全国一斉に「オンライン技術セミナー」による本製品のプロモーションを展開し提案・販売活動に努めて参りました。

しかしながら、オンライン申請の所管官庁であります法務省の推進・啓蒙が積極的に図られながらも、オンライン申請に必要なハード機器を含めた購入意欲を刺激するまでに至らない状況であります。その背景には、オンライン申請で必要となります「住基カード」の普及率も少なからず影響を与える環境となっており、本製品の販売実績は当初計画を下回る結果となりました。主力製品であります「WingNeo4」は順調な実績を残すものの前記を補うまでには残念ながら至っておりません。

以上から、37期通期の見通しといたしまして売上高および経常利益ともに前回の予想をやや下回る予想としております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上